

# のぎくくみだより

2月号

担任：城戸

## ○子どもの春○

春が訪れ、ホカホカ陽気となりました。子どもたちは、あたたかな日差しの中、お外で元氣いっぱい走りまわっています。

先月は、うさぎせんやりすせんになって遊びました。自分たちで遊びの誘いかけ合をする様になり、「〇〇がした〜!!」「先生、ピアノして〜!」とリズムにノって遊ぶ姿も多くみられるようになりました。今までは手つなぎが自分たちだけでは、どうにもならなかった事が今では自分たちでしっかり手をつなぎ、1つの丸ができる様になりました。「やったー!」と喜び合う姿がとてもかわいらしいと思えます。また、あたたかな日は園庭にでて、広い広場でのかくれんぼをしたり、三輪車に乗って冒険したりして遊ぶ中で、「三輪車はこうするんだよ」とこげる子がこげない子に横に並んで一緒にこいだり、お友達との関わり合いも活発になっていきます。

のぎく組での生活も残りわずかになりましたが、保護者の皆様にはたくさんのご心配もおかけしたり、不慣れな事も多かったと思いますが、あたたかく見守って下さりありがとうございました。素直で、元気で、かわいらしいのぎく組のお子さん達と楽しく遊び、たくさん笑えた事、私にとって宝物となりました。本当に、1年間ありがとうございました。



## 生活発表会 ありがとうございました!!

今日のねらい

- 生活発表会、ご参観頂き、ありがとうございました。
- 保護者の皆様の前で緊張しながらも、うさぎさん、りすさんになって遊べた事、ライオンさんの登場でちょっぴり怖くて涙したうさぎさんもありましたが、ライオンさんのケガを治してあげようと奇麗な姿が見られ、やさしさがし、かっこ育っているなあ...と嬉しく思いました。

- 春の広場で伸び伸び遊ぼう。
- 新級する喜びを味わい、自分の事は自分でできるようになる。

- この経験をいかし、残りののぎく組での生活も楽しく遊んでいきたいと思えます。
- 本当にありがとうございました。

